

松竹大歌舞伎

製作
松竹



二、新古演劇 十種の内士	一、菊鬼 法眼三略卷
河竹黙阿弥 作	幕

蝶
畠
幕



ばんどうかめぞう
坂東亀藏

なかむらまんたろう
中村萬太郎

おのえさこん
尾上左近

ばんどうしんご
坂東新悟

なかむらばいし
中村梅枝

おのえしょうろく
尾上松緑

2023年 7月5日 水

昼の部 開演 13:00 [開場 12:15 予定]

夜の部 開演 17:30 [開場 16:45 予定]

札幌文化芸術劇場 hitaru

(札幌市中央区北1西1 地下鉄大通駅地下通路直結)

■全席指定(税込) <一等席> 10,000円 <二等席> 9,000円 ※未就学児入場不可
※教文ホールメイト会員 全席種500円引

[主催] 北海道新聞社、エフエム北海道、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、道新文化事業社
[後援] 札幌市、札幌市教育委員会 [特別協力] TVhテレビ北海道

※お弁当の販売はございません。

イヤホンガイド 歌舞伎がもっと楽しめる! 同時解説イヤホンガイドの貸出があります(有料)

感染症拡大防止対策へのご協力をお願いします

メリットいっぱい! 道新プレイガイド オンラインストア 道新プレイガイド 検索 <https://doshin-playguide.jp>

ご購入・お問い合わせ 道新プレイガイド TEL.0570-00-3871 [営業時間] 10:00~17:00(日曜定休)



松竹大歌舞伎

令和五年度

製作
松竹



ばんどうかめぞう
坂東亀藏

なかむらまんたろう
中村萬太郎

おのえ さこん
尾上左近

ばんどうしんご
坂東新悟

なかむらぼいし
中村梅枝

おのえしょうろく 尾上松緑

一、菊 鬼法眼三略卷

吉岡鬼一法眼

奴
吉
鬼
太
内
智
恵
三
内
美
は
吉
岡
鬼
恵
三
太
内
（A
プロ
B
プロ）

中坂尾 中坂尾
村東上 村東上
梅新左 萬亀松
太
枝悟近郎 藏緑

烟

坂坂尾中中尾
東東上村村上
亀新左萬梅松
太
蔵悟近郎枝綠

河竹黙阿弥作
二、十種の内劇土

初代花柳壽輔 振付
蜘蛛 ぐも
長唄囃子連中

時は平安時代。病床に伏せる源頼光の館。家臣の平井保昌が見舞いに訪れ、薬届けに来た侍女胡蝶が紅葉の名所の様子を物語るので、頼光はしばし癒されます。しかし夜が更け、再び胸苦しさを感じる頼光のもとへ智籌と名乗る叡山

平家全盛の時代。舞台になつてゐる兵法学者・吉岡鬼一法眼の館の庭は、今を盛りと見事に菊が咲き誇つています。かつて源氏に仕えていた吉岡三兄弟の長兄である鬼一は、今は平家に仕えています。その鬼一の館に奉公している奴の智恵内は、実は鬼一の弟鬼三太で秘蔵の虎の巻を手に入れるために姿を変えて、敵方の平家に与する兄の真意を探つています。主君である牛若丸もまた、平家討伐の大望を抱きつつ、虎蔵という奴に身をやつし、この館に奉公をしています。鬼一の娘・皆鶴姫は以前から、虎蔵に一途な恋心を寄せていましたが、二人の素性を知つてしまい……。

時代物の淨瑠璃の『鬼一法眼三略巻』は、享保十六（一七三一）年九月、大坂の竹本座で初演、後に歌舞伎に移入されました。全五段の内、『菊烟』の通称で知られる本作は三段目があたります。本名題にある「三略巻」とは、中国の兵法書『六韜』三略」を指したもので、その中には、所謂、「虎の巻」である「虎韜」が含まれており、この「虎の巻」が物語の展開で重要な役割を果たしています。満開の菊煙を背景に、歌舞伎ならではの様々な役柄が登場する華やかな一幕です。

の僧が忽然と姿を現します。智籌は病気平癒の祈祷を申し出ますが……。
明治十四（一八八二）年六月、河竹黙阿弥の作詞、三世杵屋正治郎の作曲、初世
花柳壽輔の振付により、三世尾上菊五郎の三十三回忌追善狂言として五世菊五郎
によつて新富座で初演され、後に菊五郎家の家の芸「新古演劇十種」の一つに選定
されました。謡曲の「土蜘蛛」を素材とした舞踊劇で、能舞台を模した「松羽目物」
の大曲の一つとして繰り返し上演されています。僧智籌が醸し出す妖しさと頬光
が見せる品格の対峙、本性を現した智籌が千筋の糸を繰り出す華麗な立廻りに目
を奪われます。重厚でありながら変化に富んだ舞台をご堪能ください。